

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」
【 施策名： (1)工事コストの低減 技術基準等の見直し 】

文字情報板の仕様見直し

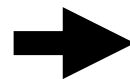
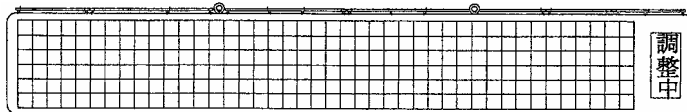
概要：文字情報板の仕様を見直し、工費を削減した。

効果
文字情報板の機器部材を簡素化(新たな交通管制システムにより調整中看板削除)した仕様に見直すことにより、コストを縮減することができる。

コスト縮減額 約450,000円/台 × 21台 = 約9百万円 減

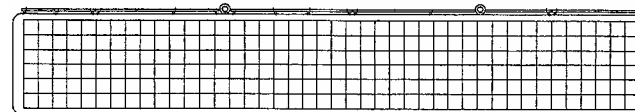
コスト縮減前

- ・通常運用で渋滞がないと「表示なし(消灯)」
- ・情報板故障時等も「表示なし(消灯)」であり
非渋滞時との区別がない
- ・付属看板にて自動的に「調整中」表示していた。



コスト縮減後

- ・通常運用で渋滞がない場合も、所要時間等の表示を必ず行う。(S05システムにて改修)
- ・情報板故障時のみ「表示なし(消灯)」のため、通常運用時と区別する必要無し。



調整中看板 削除